

岩木川ダム 統管だより

106号
2026年
(令和8年)
4月28日



あせいしがわ
浅瀬石川ダム

夜に咲く、春のひかり



つがる
津軽ダム



*** 春のライトアップ開催中 ***

浅瀬石川ダム・津軽ダムでは、春の大型連休に合わせて“春のダムライトアップ”を実施しています。融雪期のこの時期しか見られないライトアップとダイナミックな放流のコラボレーションをぜひお楽しみください。
また、日本赤十字社主催のレッドライトアップにも参加しますので、あわせてご注目ください。

浅瀬石川ダム・津軽ダム『春のライトアップ』
令和8年4月10日(金)～5月6日(水・祝) 18:30～21:00
浅瀬石川ダム・津軽ダム『レッドライトアップ』
令和8年5月8日(金) 18:30～21:00

2026年4月10日(金)～5月6日(水)
18時30分～21時00分

国土交通省 東北地方整備局
岩木川ダム統管管理事務所 (浅瀬石川ダム・津軽ダム)
〒036-1422
青森県津軽郡目屋村大字辰森平字奥次138-2
TEL 0172-85-3031

浅瀬石川ダム管理支所
〒036-0404
青森県黒石市大字辰森字杉の沢2
TEL 0172-54-8782

Instagram
はじめました

浅瀬石川ダムへのアクセス
【浅瀬石川ダム】
【津軽ダム】

浅瀬石川ダム・津軽ダム
『春のライトアップ』開催中

浅瀬石川ダム
『レッドライトアップ』開催中

浅瀬石川ダムへのアクセス
【浅瀬石川ダム】
【津軽ダム】

岩木川ダム統管管理事務所長を紹介します

着任のご挨拶

岩木川ダム統管管理事務所
(浅瀬石川ダム・津軽ダム)

事務所長 平舘淳一



令和8年4月1日付けで、東北地方整備局 企画部 建設情報・施工高度化技術調整官（併任東北地方インフラDX推進室長）から岩木川ダム統管管理事務所長を拝命した平舘淳一です。十和田市出身なのですが、これまで青森県内での勤務経験は無いため、約40年ぶりの青森県内在住となります。地域の安全・安心、地域振興に繋がるダム管理に努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

前職では、インフラ分野におけるDX（デジタル・トランスフォーメーション）を推進すべく、i-Construction2.0（建設現場のオートメーション化）や、BIM/CIM活用による業務の効率化、ICT活用工事のさらなる普及・拡大、建設業界における人材の育成・確保などの取組を担当していましたので、青森県内でのインフラ分野におけるDXの推進がさらに浸透するように、引き続き取り組んでまいりますので、こちらについてもご協力の程よろしくお願いいたします。

さて、浅瀬石川ダム・津軽ダムでは、地域のさくらまつりや大型連休の時期に合わせて、今月10日から来月6日まで、春のダムライトアップを実施しています。さらにダム堤体には、今年開催される「青の煌めきあおもり国スポ」を盛り上げる動画の投影を併せて行っていますので、夜の浅瀬石川ダム・津軽ダムへ是非お越しくください。その他のイベント開催につきましても、事務所ホームページでご覧になれるので是非ともお越しくくださいますようお願いいたします。

当事務所が管理する浅瀬石川ダムは完成・管理移行から37年、津軽ダムは完成・管理移行から9年、洪水調節やかんがい用水を始めとする各種利水補給、発電など本来の目的を果たしてまいりましたが、令和4年8月3日に青森県初の線状降水帯が発生し、9日には津軽ダムにおいて流入量が管理開始以降最大の1,209m³/秒を記録し、浅瀬石川ダムにおいて下流河川の水位低減のためにダム放流量を絞り込む「特別防災操作」を管理開始以降、初めて実施するなど、気候変動の影響による降雨の激甚化に対応しています。

また、令和元年度は5月～7月の少雨により記録的な渇水に見舞われ、8月16日に過去最低の貯水率2.6%まで低下。さらに令和7年度は6月～7月の少雨、特に7月は管理開始以降最小の36mm/月（平年の約19%）により、8月17日に貯水率18.3%まで低下しているものの、いずれの渇水においても関係者のみなさまとの調整・連携により利水補給を実施するなど、気候変動の影響による渇水にも対応しています。

このように気候変動の影響による降雨の二極化が顕著に進んでいますので、これまで以上にきめ細やかなダム管理が必要となっています。

岩木川ダム統管管理事務所は、これからもさらに地域の暮らしの安全・安心の下支えとして着実にその役割を担ってまいりますので、地域の皆様方を始め、関係各位の格別のご支援とご協力をお願い申し上げます。

離任のご挨拶

岩木川ダム統管理事務所
(浅瀬石川ダム・津軽ダム)

前：事務所長 齊藤正道



令和8年3月31日付けで岩木川ダム統管理事務所長を最後に国土交通省を退職することとなりました。令和5年4月から3年間、皆様から公私にわたるご厚情を賜り心から御礼申し上げます。

地球温暖化がすすむ中での在任中の3年間を振り返ると、令和5年度は浅瀬石川ダム・津軽ダム流域において降水量が少なく特に8月の降水量は両ダム共に管理移行後の最小値、令和6年度は津軽ダム流域で特に少雪と5～6月の少雨が重なり、さらに令和7年度には豪雪ながらも津軽ダム流域で特に7月の降水量が非常に少なく管理移行後最小値、貯水率が大きく低下するなど、渇水対応が多くありましたが、ホットラインを構築するとともに、関係機関との連携・協力をいただき計画的な運用により利水補給を継続し、取水障害を生じさせず対応することができました。

洪水への備えとしては、出水時には注意・警戒体制の発令や、住民参加型訓練、警報設備の確認など平時の備えを継続し、設備面でもゲート点検やコンクリート健全性の確認など、確実な維持管理を進めてまいりました。

広報・交流では、季節ごとのライトアップ、スノーアート、森と湖に親しむ旬間イベントなどを通じ、ダムの目的・効果の理解を深めるとともに、ダムをより身近に感じていただけるよう努めてきました。熱中症警戒アラートの発令により「浅瀬石川ダムふれあいデー」の中止や野生動物の出没によりダムライトアップ開催を見送った時期もありましたが、安全を最優先にしつつ、地域とのつながりを大切にしてきました。また、就任1年目には地元ラジオ番組にも出演する機会があり、この津軽を知る一つのきっかけとなるとともに地域の皆さまに親しみを持っていただく一助となりました。

津軽ダムでの水陸両用バス『津軽白神号』は、令和7年度までの累計乗車人数が75,000人を超え、この内1,300人を超える方々に津軽ダム内部見学付きスペシャル運行にご参加いただき、ダムの働きを広く知っていただく機会となりました。

また、本紙「岩木川ダム統管だより」は令和7年度に通算100号を迎えることができました。これは地域に寄り添い発信を続けてきた成果であり、読者の皆さま、関係機関、そして日々現場で業務にあたる職員に深く感謝申し上げます。

最後になりますが、沿川自治体、かんがい取水関係者、水道事業者、関係団体・企業の皆さまから賜ったご支援に厚く御礼申し上げます。新体制のもとでも、両ダムが「治水・利水・良好な河川環境を実現し、地域を支える」使命を果たし続けることを願い、退任の挨拶といたします。

水陸両用バス



津軽ダムのダム湖“津軽白神湖”で、平成29年4月から運行されている水陸両用バス『津軽白神号』による“ニシメヤ・ダムレイクツアー(企画・実施(一財)ブナの里白神公社 津軽白神ツアー)”が、令和8年4月29日(水・祝)から今期の運行を開始する予定です。



また、水陸両用バス『津軽白神号』でのダム湖周遊に津軽ダム内部見学がセットになった“スペシャル運行”は、5月から9月の毎月第3金曜日、午前午後各1回、計10回(各便定員20名/最少催行人数1名)の運行を予定しています。

詳しくは
ニシメヤ・ダムレイクツアーホームページ
<https://suirikubus.jp> をご覧下さい。

ダムレイクツアー 🔍



▲HP

Instagramはじめました

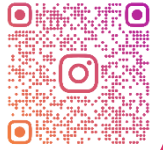
令和8年3月16日に、岩木川ダム統合管理事務所公式Instagramアカウントを開設しました。

Instagramでは、浅瀬石川ダム・津軽ダムの季節の風景やイベント情報を発信していきます。

Xとあわせて、今後とも幅広く情報発信をしていきますので、ぜひフォローをよろしくお願いします。



フォローしてね!



MLIT_IWAKITO

白神が故郷橋パーク



白神が故郷橋パークへ通じる入口ゲートは、積雪のため昨年11月25日から冬季閉鎖していましたが、そのゲートを4月10日12時に開通しました。

白神が故郷橋パークには、99mの長い吊り橋、ダムカード風フォトフレームや広場があります。津軽ダム堤体を真下から見上げることや、触れることができます。

津軽ダムにお越しの際は、白神が故郷橋パークにもぜひお立ち寄りください。



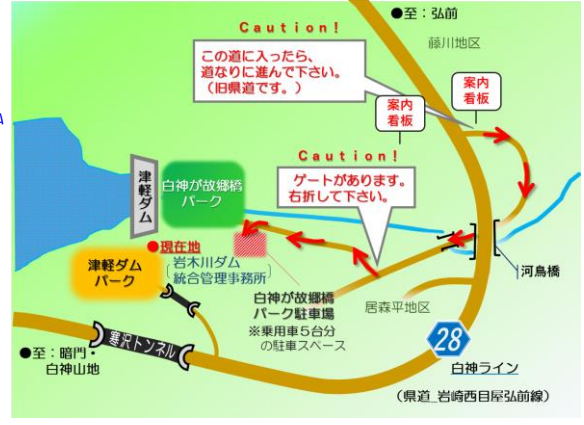
▲ダムカード 風フォトフレーム



▲広場



▲ダム堤体



採用情報



悩んだら、国交省！応募をお願いします！！

令和8年度 国土交通省東北地方整備局選考採用試験(社会人経験者・事務系係長級)

試験受付期間：令和8年4月9日(木)～5月7日(木) 午後6時

令和8年度 国土交通省東北地方整備局選考採用試験(社会人経験者・課長補佐級及び係長級(技術))

試験受付期間：令和8年4月14日(火)～7月13日(月)

東北地方整備局HP▶



編集後記

今年度より岩木川ダム統合管理事務所に再任用職員として採用され、広報業務を担当することになりました。

津軽ダム・浅瀬石川ダムの建設および管理に関わってきた経験を活かして、皆様にダムの構造や経済効果など、いろんな魅力を発信できるよう心掛けたいと考えております。

前任地は秋田県能代市で能代市役所の桜もそれなりにきれいでしたが、やっぱり弘前公園の桜が日本一だなあとしみじみ思います。

出身地は弘前なので津軽弁は完璧です。今後、地域に取材に行く際は基本的に津軽弁となりますので宜しくお願いします。

(中田)

編集・発行



国土交通省 東北地方整備局
岩木川ダム統合管理事務所
(浅瀬石川ダム・津軽ダム)

〒036-1422

青森県中津軽郡西目屋村大字居森平 字寒沢138-2

TEL 0172-85-3035

FAX 0172-85-3061



(ホームページ) X(旧Twitter)

岩木川ダム統合管理事務所
ホームページアドレス

<https://www.thr.mlit.go.jp/iwakito/>

公式X(旧Twitter) @mlit_iwakito